

事務連絡

令和3年8月16日

各都道府県砂防事業主管課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局 砂防部
砂防計画課 地震・火山砂防室長

土砂災害を対象とした適切な避難指示発令の更なる徹底について

「災害対策基本法等の一部を改正する法律（令和3年法律第30号）（令和3年5月10日改正法公布）」及び「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成12年法律第57号）（令和3年5月10日改正法公布）」の改正により、避難勧告と避難指示を避難指示へと一本化しました。これに伴い、「出水期における防災態勢の強化について（注意喚起）」（令和3年5月28日付事務連絡）において、土砂災害警戒情報が発表された場合は、市町村は避難指示を発令することを基本とする旨、貴管内市町村への周知をお願いしていたところです。

一方、令和3年7月1日からの豪雨及び今般の令和3年8月11日からの大雨により、土砂災害警戒情報が発表されているにもかかわらず避難指示が発令されない状況で、人的被害を伴う甚大な土砂災害が発生しております。貴管内市町村に対し、土砂災害警戒情報が発表されている場合は、雨の降り方に関わらず土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況であることを改めて周知いただきますようよろしくお願い致します。

なお、今般の岡谷市の土砂災害（別添1）は、「土砂災害を対象とした適切な避難指示発令の徹底について」（令和3年7月14日付事務連絡）において示した、1時間に30mm以下の降雨が長時間続いた状況で発生した事例（別添2）と類似していますので、市町村の避難指示等発令時の参考にしていただきますよう併せて周知ください。

土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）の色とその意味

色が持つ意味	住民等の行動の例※1	相当する警戒レベル※2
極めて危険	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する 極めて危険 な状況。命に危険が及ぶ土砂災害が すでに発生 していてもおかしくない。 この状況になる前に 土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所への 避難を完了しておく必要がある。	4 相当
非常に危険	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない 非常に危険 な状況。速やかに土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所への 避難を開始する。	4 相当
警戒 (警報級)	避難の準備が整い次第、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所への避難を開始。高齢者等は速やかに避難を開始する。	3 相当
注意 (注意報級)	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、キキクル（危険度分布）をこまめに確認する。	2 相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—

※1 土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）に関わらず、自治体から警戒レベル4や警戒レベル3の避難情報等が発令された場合には速やかに避難行動をとってください。

※2 警戒レベルについては内閣府ホームページをご覧ください。



「極めて危険」（濃い紫色）が出現すると、命が奪われるような土砂災害が**すでに発生**していてもおかしくない状況となります。このため、高齢者等の方は遅くとも「警戒」（赤色）が出現した時点で、一般の方は遅くとも「非常に危険」（うす紫色）が出現した時点で、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所へ速やかに**避難**することが大変重要です。

土砂災害に関する主な防災気象情報

大雨警報（土砂災害）	大雨により、重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想したときに発表しています。この情報が発表されたときは、「土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」において「警戒（赤色）」が出現している又は出現しようとしていることを意味しており、市町村から警戒レベル3の避難情報が発令される状況です。「警戒（赤色）」のメッシュ内の土砂災害警戒区域等にお住まいの高齢者等の方は 速やかに避難を開始 してください。
土砂災害警戒情報	大雨により、命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、都道府県と気象庁が共同で発表しています。この情報が発表されたときは、「土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」において「非常に危険（うす紫色）」が出現していることを意味しており、市町村から警戒レベル4の情報が発令される状況です。「非常に危険（うす紫色）」のメッシュ内の土砂災害警戒区域等にお住まいの方は 速やかに避難を開始 してください。
記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測した場合に発表しており、土砂災害等の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。この情報が発表されたときは、どこで土砂災害発生の危険度が高まっているかを「土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」で確認してください。
土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）	大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。常時10分毎に更新しており、大雨警報（土砂災害）、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報等が発表されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。避難にかかる時間を考慮して、危険度の判定には2時間先の未来までの予測値を用いています。遅くとも「非常に危険（うす紫色）」が出現した時点で 速やかに避難を開始 し、「極めて危険（濃い紫色）」に変わるまでに土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所への 避難を完了 しておく必要があります。

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

気象状況	気象庁等の情報	市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の数日～約1日前	早期注意情報（警報級の可能性）	<ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認 	災害への心構えを高める	1
大雨の半日～数時間前	大雨注意報 洪水注意報 キキクル（危険度分布）		ハザードマップ等で避難行動を確認	2
大雨の数時間～2時間程度前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 ※大雨警報 洪水警報 警戒（警報級）	避難準備・高齢者等避難開始	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	3
	土砂災害警戒情報 非常に危険 極めて危険	避難勧告 避難指示（緊急） ※緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令	速やかに避難 ・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難 避難を完了 ・道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく	4
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害発生情報 ※可能な範囲で発令 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	危険な区域からまだ避難できていない方は、命を守るための最善の行動をとる ・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと思われているような場所でも危険度が高まる異常事態であることを踏まえて対応する	5

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」（内閣府）に基づき気象庁において作成